

もてぎカートレース第4戦

YAMAHA-S Sクラス (参加15台)

もてぎ北ショートコース

フレーム : birel R31

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア: 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)



TT トップにもかかわらずローリングでかぶらせてしまい抜かれていくの図。



レインタイヤでギャンブルにできるが、あっという間に路面が乾き、なすすべも無い著者。

◆今大会にむけての目標、意気込み

もてぎ第3戦は仕事の為欠場。今回も前日の土曜日に仕事が入ってしまい、ぶっつけで臨むこととなってしまいました。しかもレース当日の天気予報は雨のち晴れという難しいコンディションになりそうな予感。ここ数年、雨のレースではいい結果が出ていないので悪いイメージは払拭したい!!そんな気持ちで雨でもポジティブにいきます。

◆レース結果

- ・TT 1位 (48.325 秒)
- ・決勝①(12 周) 7 位
- ・決勝②(10 周) 9 位

◆シリーズランキング

- 10 位 (48 ポイント)
- 第4戦終了時点

◆レースレポート

- ・TT …雨はやんでいるが路面はまだウェット。前車との間隔をあけ一周目からプッシュする。2周目以降雨が強くなり、急激にスピードダウン。気付けばトップタイムで貴重な2ポイントゲット!
- ・決勝①…予報ではやむはずの雨だったがますます雨脚は強くなり完全なレインコンディション。ところがポールスタートにもかかわらずローリングでかぶらせてしまいスタートで一気に出遅れる。その後もコーナー立ち上がり鈍く数台に抜かれ7位でゴール。
- ・決勝②…天候は回復し、日差しも出始めているが路面はまだ微妙に濡れている難しい状況。気温も低いので乾かないと読みレインタイヤのままコースイン。しかし、思ったより乾いている路面にローリングの時点で厳しいと察する。おまけにかぶりが完全に取りれていなくて、またもやスタート失敗。その後のペースも伸び悩み、いいとこなしでレース終了となる。

◆レースを終えて

今回は、当日ぶっつけで挑み、雨に翻弄され不完全燃焼で終わってしまったレースでした。ローリングでかぶらせしまったことは初歩的なミスでももちろん反省すべき所ですが、決勝①から決勝②までの間、かぶりの原因を追求せず、対策を怠ったことにレースに対する姿勢の甘さを痛感し自分への怒りがこみ上げてきました。残り1戦となってしまいシリーズランキングも厳しい状況になってきてしまいました。最後まで悔いの残らないよう頑張りたいと思います。